

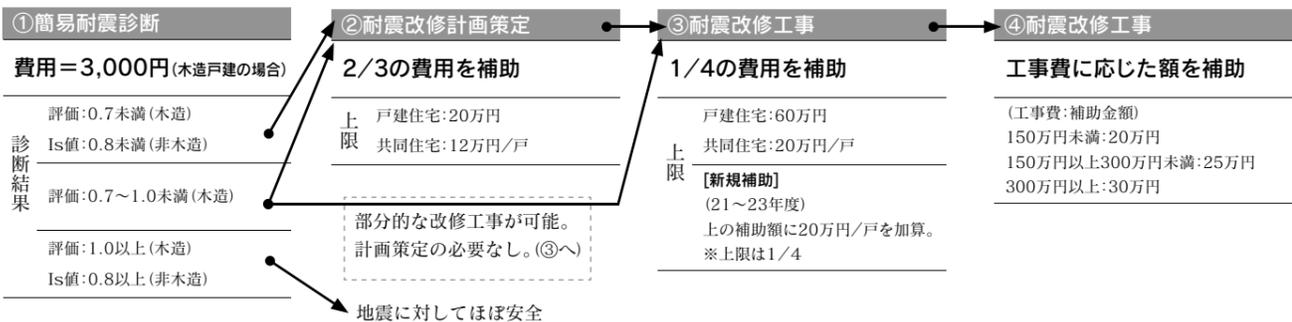
最大130万円の補助！わが家の耐震改修、考えてみませんか？

市と県では現在、住宅の耐震化を支援するため「住宅の診断～改修」までの費用に補助金を出していますが、21年度から3年間は制度を拡張して、工事費の補助額をさらに20万円加算します。ぜひご利用ください。

〇〇市都市計画課 ☎37-3016

県建築指導課 ☎078-362-4340

対象：昭和56年5月31日以前に着工された住宅



①…市が耐震診断員を派遣します。 ②と③…県から補助金を支出します。 ④市が補助金を支出します。

南あわじ市まなび資金利子補給

大学等の入学金や授業料などに充てるために教育資金を借入れた保護者に対し利息の一部を援助し、学ぶ意欲のある子どもたちを応援します。

■対象者 (①~③をすべて満たすこと)

- ①高等学校卒業以上で、修学年限が2年以上の教育を受ける人の保護者
- ②市内に3年以上在住している人
- ③世帯の年間収入が基準以内

■利子補給の対象

市内の金融機関から21年1月1日以降借り入れた教育資金。融資額の上限は学生1人につき200万円。

■利子補給率

利子補給率は、融資利率の2分の1または年1.5%のいずれか低い方の率とします。

〇〇学校教育課 ☎37-3018

新制度



南あわじ市緊急経済対策 第2弾

「元気出そう!商い応援振興券」を販売中

地域振興券の第2弾「元気出そう!商い応援振興券」の販売を、定額給付金の支給にあわせて販売しています。売れ残った場合、4月6日~8日にかけて下表の会場でも販売します。



振興券の販売日程

場所	日時
緑市民センター	◆発売期間 4月6日(月)~8日(水) ※完売した時点で終了
西淡公民館	
三原市民センター	
南淡図書館	◆発売時間 9:00~17:00

国民年金の手続き

就職や転職、結婚などの人生の節目には国民年金の種別が変わることがあります。手続きが遅れると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れなくなる可能性がある。忘れずに手続きをして下さい。

年金だより

学生納付特例制度

大学や高等学校などに在籍する学生を対象に保険料の納付期間を猶予する制度です。申請には、年金手帳か学生を確認できる書類が必要で、窓口で受付できます。継続申請の場合は、3月下旬~4月上旬にかけて、社会保険庁からハガキ形式の申請書が届きます。

〇〇市民課 ☎43・5023

人権作文

お母さんの話

中学3年 谷川すみれ

私は、今回の人権作文のテーマを母に相談したら、母は自分の小・中学校の時の話をしてくれました。とても心に残ったので、その話を書きたいと思います。

母は島外で育ち、通っていた小・中学校は全校生徒の半分が、被差別部落、もう半分が在日コリアン二世の子たちでした。そのころはたくさんの差別があったそうです。被差別部落の人たちは、川の近くに住んでいて台風など災害があった時には一番被害が大きく、家が無くなったり住んでいる人が傷ついたりしたそうです。仕事も死んだ牛馬の処理などしんどくて汚くて、それなのにあまりお金にならない仕事ばかりです。大人になって結婚したいと思った人が被差別部落出身だと、どんなことをしても、その結婚を周りで寄ってたかかってつぶすのです。在日コリアンの人々もひどい生活を強いられていました。住まいも、誰がどこから見ても在日コリアンの集まりという様な看板の立てかけてある長屋のような小屋だったそうです。仕事もくつの底を叩いたり、ゴミやくず

を集めたり、やはりあまりお金のもらえない仕事です。なぜ?被差別部落出身、在日コリアンというだけの理由です。でも母は、その子どもたちといつも仲良しでした。その子たちも「毎日つらい」というような子は、一人もいなかったそうです。そんな毎日の中で母が私と同じ中二の時に、朝鮮中級学校の生徒さんたちとお互いの学校の生活や勉強などを話したり、知らなかった文化のことを教えてもらったりの中で、一人の女の子が「みなさんに質問があります。」と言ったそうです。その質問は「なぜ日本人は私たちを汚い、臭い、朝鮮人とかしゃべったらあかんと言っているのか。」とても大きく、はっきりとしっかりとした日本語で、その質問は教室に響き渡ったそうです。その女の子は怒っているわけでも憎しみをぶつけているわけではなく、むしろ優しく、質問してくれたそうです。

でも、その質問には誰一人(先生も)答えることができず、二人とだんだん泣き声になっていったそうです。その女の子は、「私たちが、みなさんも赤い血の流れる同じ人間です。私はこれらの世の中が、生まれた場所や言葉が違うというだけで、差別のない世の中になるように戦っています。」と言いました。その言葉に母は涙が溢れ、その言葉に母が泣きだしたそうです。それと母が、祖父母から聞いた話で、在日コリアンの人たちに、朝鮮語を話すことを禁止したり玄田牛一という名前を付けて差別をしたそうです。(漢字をくつつけると畜生)母は今の私たちに「部落差別や外国人を差別するということこそすべて理解するのは難しいことかもしれないね。」と言います。しかし「同じ人間同士でそんな哀しい事実があるということを知って、どうにかしたい。」と言います。母は私たちが大人になった時に、人が人を傷つける世の中が、どうか無くなって欲しいというのが一番の願いだと言います。どんな国や地域で生まれ育とうと、言葉や肌の色が違っても、一人一人が平等で差別のない世の中になって欲しい。そしてそんな世の中をつくらせていくのは私たちの役目だとも言います。

私は一人でも差別されている人がいたら、力になって支えて、母から聞いた話を忘れずに世界中の人が悲しい思いをしなくていい世の中にしていきたくしたいと思います。

※20年度「ひろば南あわじ」より

若林薫ピアノ教室
ピアノ発表会
2009.4.29(水/祝) 2:00PM 開演
南本市文化体育館 しほえもんホール

おかげさまで淡路島テレビジョンは開局10周年
★地元密着★地域話題を毎日更新!!
広告・宣伝おまかせあれ!!
販売拡大 業績向上
●イベント告知・求人募集・安売情報など
⇒なんでも情報コーナー(5,250円/17回)
●お店の知名度UP・イメージUPを図りたいなど
⇒スポットCM(10,500円~、約70回/週)
お気軽にお問合せ下さい
株式会社 淡路島テレビジョン Tel: 25-2525
Mail: funase@awaji-atv.co.jp